



最近のできごとをお知らせします

最優秀賞に鹿部消防署救急隊

救急向上訓練

全国消防長会北海道支部道西地区協議会による救急向上訓練が11月8日、函館アリーナで開かれました。隊の統率力、団結力、技術の向上を目的に毎年開催。渡島・檜山管内6消防本部から参加した7隊21名の救急隊員らが、出動から搬送までを本番さながらに行い、病状の把握や対応、搬送の迅速さを競いました。函館市内2病院の救急救命医が評価し、鹿部消防署救急隊（中村和喜・須藤顕也・三好拓哉）が最優秀賞に選ばれました。



薬物乱用の恐ろしさ学ぶ

鹿部中学校で防止教室

薬物乱用防止教室が11月15日、鹿部中学校で開かれました。講師は森警察署の署員が務め、薬物乱用や喫煙、飲酒について詳しく説明していただき、危険性を学びました。生徒たちからは「薬物の恐ろしさを改めて知ることができた」「これから先、絶対に手を出さない」「成人しても過度な飲酒や喫煙はなるべく控えたい」などの感想が聞かれました。



町道2本をきれいに清掃

川村組土建がボランティア活動

函館市の株式会社川村組土建は11月19日、町道大岩3号線と留の沢線の清掃作業を行いました。同社が地域ボランティア活動として実施したもので、参加した社員らは、路肩に堆積していた土砂の除去と沿道に投げ捨てられていたゴミを収集しました。株式会社川村組土建様、誠にありがとうございました。



町内3団体活動成果を披露

第46回道民芸術祭渡島管内祭

令和4年度第46回道民芸術祭渡島管内祭が11月19日、20日、木古内町と知内町で開かれました。渡島管内の各町が輪番で会場となっているイベントで、新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりに開催。鹿部町からは、展示部門に絵手紙サークルと墨絵サークルが出展、舞台部門に宮浜長生会輪踊りの会が出演しました。当日は各町の展示作品や舞台作品が一堂に集まる中、鹿部町の3団体も来場者を楽しませていました。



鹿部町